



和洋九段女子中学校
和洋九段女子高等学校

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-12-12
TEL.03-3262-4161(代表) FAX.03-3262-4160

<https://www.wayokudan.ed.jp/>



Your *Stories*

あなただけのストーリーを。



和洋九段女子中学校
和洋九段女子高等学校

Wayo Kudan Girls Junior & Senior High School

2023

Your *Stories*

みんな「ストーリー」の中にいる。

今から125年前、洋裁教育から はじまった学園のストーリー。常に新しい考え方を取り入れ、変革の波を乗り越え
今日まで和洋九段は進化してきました。時は経ちイノベーションやダイバーシティ、グローバルの時代といわれて
久しい現在。あなたの思い描く未来には、どんな世界が広がっていますか？ わくわくするような出会いが、体験が、
この学校で待っています。社会と、そして世界とつながる、あなただけのストーリーをはじめませんか。

中学 **1** 年の目標

和洋生活の第一歩。
失敗を恐れることなく、
たくさんの「初めて」にチャレンジします。

中学 **2** 年の目標

外部とのつながりも経験し、
入学前とは違う自分に。
成長し続ける日々が続きます。

中学 **3** 年の目標

中学校最高学年として
各所で中学をまとめる立場。
自分の将来についても考えていきます。

高校 **1** 年の目標

高校生活の第一歩。
自ら関心のある社会課題を見つめ、
自分に何ができるのか考えます。

高校 **2** 年の目標

社会にインパクトを与えるために
アクションを起こす年。
「つながる」ことで飛躍的に成長します。

高校 **3** 年の目標

創造と協働の集大成である
「扇の舞」を経て、
夢の実現に向け未来に羽ばたきます。

Wayo Stories

和洋125年の「ストーリー」

学校創立の原点は「**女性の自立**」。明治の代に未来を想い描いた創立者の確信でした。

以来125年。ますます注目が集まる「女性の力」を、さらなる未来へとつなげていきます。

— 和洋九段女子のはじまり —

和洋九段の創設者である堀越千代(ほりこしちよ)は、幕末の盛岡に生まれました。明治維新後に上京し、18歳で堀越修一郎と結婚します。教育者であった夫の影響を受け、国文学や書道、数学などを専門家から学びました。また、和裁・洋裁についても同様で、特に洋裁は当時の最先端であったフランス式洋裁を学びました。

その後、千代は「手に職を持ち自立して生きていける人材の育成」を目指し、明治30年に和洋裁縫女学院を創立し、以来約40年間校長をつとめました。千代は時代の要請を敏感に受けとめ対応しつつ、かつ時代を先取りする先進的な女性の育成を心がけました。

多くの苦難を乗り越え、和洋での教育に心血を注いだ千代は、校内敷地にある自宅でその生涯を閉じます。

専門以外にも幅広く学ぶことが人間として大きく成長するには大事であると説き、自らも実践した千代の姿勢と「想い」は、現在の和洋九段にも連綿と受け継がれています。

校訓 先を見て齊える^{ととの}

堀越千代の教育理念をより発展させるため、学園創立100周年を機に制定されました。その意味は、「先を見通す知性を持ち、有事へ対応しえる能力を持ち、それを奥に秘め、あわてず静かに待つ」ということ。校訓が示すこの人間像は、和洋九段における教育のモデルとなっています。



創設者 堀越千代



明治時代の卒業生



現在の校舎



校章

併設大学のご紹介

和洋女子大学

千葉県市川市国府台(こうのだい)にあります。最寄り駅は京成線国府台駅またはJR市川駅です。和洋九段女子高等学校から併設校推薦で和洋女子大学各学部への進学も可能となっています。

人文学部

- 日本文学文化学科
- 心理学科
- こども発達学科

国際学部

- 英語コミュニケーション学科
- 国際学科

家政学部

- 服飾造形学科
- 健康栄養学科
- 家政福祉学科

看護学部

- 看護学科



沿革

明治30年	堀越千代により和洋裁縫女学院 創設 洋裁教育を学校教育に取り入れ、全国的に注目をあびた
明治34年	和洋裁縫女学校に改称 和裁・洋裁の他に、国文・漢文・習字・数学・英語・生花・割烹・教育学などの科目も開講され、いわゆる「和洋型教育」が展開された
明治40年代	文部省より中等教員受験資格認定 次いで中等教育無試験検定による特典が与えられた この時期より多くの家庭科教員を輩出し、卒業生によって各地に学校が設立された 大妻 コタカ 現 大妻学院(東京都) 三島 よし 現 三島学園(宮城県) 関口 富佐 現 郡山開成学園(福島県) 溝部 ミツエ 現 溝部学園(大分県) など15校以上設立される
大正時代	校友会 むら竹会 発足
昭和 3 年	高等師範科を和洋女子専門学校に改組
昭和 11 年	和洋裁縫女学校を和洋女子学院に改称
昭和 21 年	和洋女子専門学校が千葉県市川市国府台に移転
昭和 22 年	新教育制度により、和洋九段女子中学校発足 翌年和洋九段女子高等学校発足
昭和 24 年	和洋女子専門学校が大学に昇格 和洋女子大学発足に伴い、和洋女子大学附属九段女子中学校・高等学校に名称変更
昭和30年代 (後半)	扇の舞が始まる(昭和41年度以降継続して行われるようになる)
昭和50年	中高一貫教育 開始
平成 4 年	校名を和洋九段女子中学校高等学校に改称 以降、3期にわたる校舎新築工事を実施
平成 6 年	オーストラリアでのホームステイ及び語学研修 開始
平成 8 年	校訓「先を見て齊える」制定 シドニーの St Scholastica's College と姉妹校提携
平成 9 年	和洋学園創立100周年
平成26年	フューチャールーム・カフェテリア・スタディステーションなどが 入る新棟が完成
平成27年	普通教室にプロジェクト設置
平成28年	生徒用タブレット端末を導入、PBL 型授業開始
平成29年	新制服制定、中学 グローバルクラス設置
平成30年	高校 グローバルコース設置
令和 2 年	高校 サイエンスコース設置
令和 4 年	和洋学園創立125周年

前に進むチカラ

現代の大きな変革の中において、中高生にはどんな力が必要ですかと問われると、私は迷わず「前に進むチカラ」と答えることにしています。ICTリテラシーや英語教育はスキルとしては大変重要ですが、まずは自分を肯定的に捉え、いろいろな課題に向かったときに「前に進もう」という心が、人生を幸せに過ごす最も大切なことだと考えるからです。前に進む人は、他者への思いやり、高度なコミュニケーション力、協働する喜び、意義深い振り返りなど多くのすばらしい能力を身につけ、豊かな体験を通じて、充実した時間を過ごすことができます。

今の世の中における女子教育の意義は、10代の生徒たちに前に進むチカラを身につけるのに最良の場所と機会を提供することに尽きます。伝統教育の持つ大きな力を生かす「和」の教育と、先進教育において豊富なコンテンツをくり広げる「洋」の教育を両輪として、前に進みながら進化すること、自分を変えることを素直に喜ぶことができる生徒たちを育てていこうと考えています。

和洋九段女子中学校高等学校 校長 中込 真



Telling *Stories*

私たちの「ストーリー」を紡ぐ

みんな違って当たり前。だからこそ一人ひとりに「ストーリー」。
それぞれの“和洋九段”という空間には、挑戦する日々がありました。

新井先生 皆さんにとっての和洋九段とはどんな場所ですか？

Yさん 和洋九段は「**可能性が広がる場所**」です。小学生の時には気づけなかった自分の得意なことが、ぐいぐいと引き伸ばされているからです。具体的には勉強です。

Iさん 私は「**一人ひとりの意見を受け入れてくれる場所**」だと思います。PBLの授業を通して、周りの人の意見をよく聞くことの重要性に気づくようになったからです。

新井先生 2人とも成長する自分をしっかりと認識できていますね。

Rさん 私にとっての和洋九段は「**私らしくいられる場所**」です。女子ばかりのクラスで伸び伸びできるからです。自分のやりたいことに色々挑戦していくうちに、いつの間にか“これが私”と思えるようになりました。

新井先生 女子校を選んで正解だったわけですね。上級生の2人はどうですか？

Nさん 和洋九段は「**選択の幅を広げてくれる場所**」です。高1から3つのコースに分かれますが、そこからさらに自分自身の選択の幅が広がっていることを実感しています。

新井先生 なるほど。とても参考になります。

Hさん 私は「**第2のホーム**」です。皆さんもすでに感じていると思いますが、和洋九段は居心地がよく、とても温かい場所です。友だちもみんな優しく、先生方との距離も近いといいますが、そんな安心感が心地良いからです。一度学校に来たら“もう帰りたくない”と、つつい私は思ってしまうので、第2のホームという言葉で表現しました。

新井先生 皆さんが今、挑戦していることを教えてください。

Rさん まだ挑戦し始めたばかりなので、ちゃんと結果が出るまでは秘密です(笑)。卒業までには結果を出します。

新井先生 話をしてくれる日が待ち遠しいです。

Iさん 私はアニメが好きで、つつい録画した作品を見続けてしまうことがあります。でも今は**趣味と勉強の両立**に挑戦しているので、「今日は1話だけ」と決めて、あとは勉強時間に充てています。

新井先生 自分に厳しく、ですね。立派な決意です。

Yさん **定期テストで高得点が維持できるよう、自学自習**に挑戦しています。今は良いペースで実行できているので、このままの状態をキープしていきたいです。英検にも挑戦しています。

新井先生 そのペースのままで頑張ってください！

Nさん 実は私、中1の頃はなかなか英語に自信が持てなかったのです。ところが、ネイティブの先生から褒められたことをきっかけにスイッチが入りました。ターニングポイントですね。今後も**英語力を伸ばす**ために挑戦を続けます。

Hさん 今まさに挑戦中なのが、**高3の体育祭で披露する『扇の舞』**です。振付がなかなか決まらないのです。

新井先生 「扇委員」として未来を見すえているのですね。

Hさん はい。でも弱音は吐きません。あとに続く後輩たちのお手本になるよう、しっかりと完成させます！

新井先生 それぞれのストーリーはこれからが本番です。どんな物語になるのか、私たちも楽しみにしています。

和洋生が
成長を語る
「Stories」はこちら！



高等学校
教頭
新井 誠司先生

高校2年
Nさん

高校3年
Hさん

中学2年
Rさん

中学3年
Iさん

高校1年
Yさん

Stories to the future

未来へ続く「ストーリー」



PBLで培った経験を哲学の学びに生かして

姉2人も和洋九段に通っていました。「妹さんなのね」と迎えてくださった先生方の笑顔を覚えています。箏曲部では、高3の卒業公演の後、6年間一緒に頑張り抜いた友だちと健闘を称え合って号泣したことが思い出に残っています。人前で話すことが苦手な私を、変えてくれたのがPBL型授業です。学び合うことで培われた経験を今、大学の授業で発揮しています。初めから答えありきで始まらないのが哲学の世界です。答えのない問いにどう向き合うのが試されるとき、PBL型授業の経験が役立っていることを実感しています。

2019年度卒・上智大学 文学部哲学科

仲間同士でおしゃべりする時間が好きでした

どうやったら大好きな勉強に集中できるかを考え、個別の自習スペースが備わった『スタディステーション』を利用し始めました。夜8時までの勉強が私の日課で、時を忘れてふと我に返ると、共に頑張っている仲間たちの姿が周囲にありました。共に目標に向かって進むことができる日々が愛おしく、九段下駅までの道すがら、1日をやり切った仲間同士でのおしゃべりが好きでした。「生物学の世界はきみがたちが思うよりも深い」。学問追究の面白さを教えてくれた恩師の言葉を胸に、何事にも挑戦し続けています。

2018年度卒・お茶の水女子大学 理学部生物学科



農村が抱える問題解決に取り組んでいます

初めての定期テストで学年14位。「自分の出席番号と同じだ!」って(笑)。そこからやる気になり、常に勉強と向き合ってきました。化学の中込先生(現校長)には、実験を通して、学ぶことの楽しさを教えていただきました。美術部で6年間、油絵と向き合った日々も懐かしいです。学生時代にフクロウの行動圏の解析をしていた私は今、環境問題と大きく関わるフクロウの生態を通して、農村の未来を見つめています。限界集落の増加や環境破壊など、全国の農村が抱えている問題解決に向けて、力になりたいです。

2014年度卒・宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科修士 農林水産省勤務

私が今も求める校訓の『先を見て齊える』

合格したことを祖母に伝えた時、「実はね…」と嬉しそうに祖母が見せてくれたのが、同窓の証となる和洋九段の校章でした。進路を模索し始めた頃、祖母が聖路加国際病院の緩和ケア病棟で人生を終えました。優秀な医療スタッフがワンチームとなり、最期まで祖母に付き添ってくださったことに感銘を受けました。私も看護師となり、患者さんが退院を迎えるその日のことを想定し、今できることに思いを巡らす日々を送っています。『先を見て齊える』。常に事前準備の大切さを教えてくれる、母校からのメッセージです。

2014年度卒・北海道科学大学 保健医療学部看護学科卒業 聖路加国際病院勤務



伝統と革新

「和」と「洋」という相対する考えを融合させ、新たな価値を生み出していく“和洋流”。
「伝統を重んじる姿勢×最先端の学び」を大切に、これからの学びを創り上げていきます。

伝統を重んじる和洋九段の教育

和洋の「和」にあたる伝統的な教育として、日本文化の継承と発展、
そして文化の背景にある哲学を学びます。

日本文化・礼法の授業

中1では礼法、中2では日本文化を行います。
日本文化の授業では、茶道・華道・書道などを体験することにより礼儀作法を身につけその精神を学びます。

扇の舞

体育祭のトリを飾る「扇の舞」は、高校3年全員による創作ダンスで半世紀以上続く伝統の演目です。練習を重ね、皆の心が一体となった6年間の集大成です。

扇の舞

華道



茶道



伝統

革新

和洋九段の最先端の学び

和洋の「洋」にあたる最先端の学びは、時代や社会の変化に対応する力を身につけるため、英語・PBL・ICTを軸に展開しています。

英 語

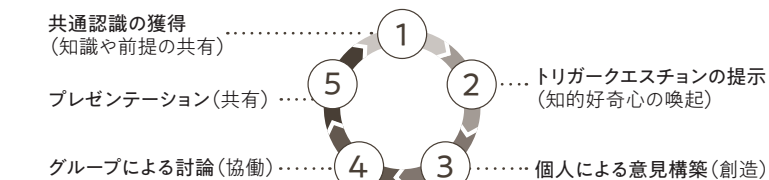
和洋九段は、日常会話からアカデミックイングリッシュまで学べる環境にあります。これからの社会で必要とされる4技能全てを練習する機会を多く用意しています。

目標とする英語資格(高校卒業時)

グローバルコース	- 英検(準1級以上) - GTEC(G6 ~) - TOEIC(720 ~)	- IELTS(5.0 ~) - TOEFL iBT(61 ~)
本科サイエンスコース	- 英検(2級以上) - GTEC(G4 ~)	- TOEIC(550 ~) - IELTS(4.5 ~)

PBL (Problem Based Learning 問題解決型授業)

現代の社会で、教育先進国が最も推奨している授業スタイルです。通常の座学とは正反対で、自ら積極的に参加して課題に対する最適解を生み出す授業です。1時間の授業内では、次のような過程で行われます。



相手の意見を聴き、自分の考えを伝えてチームでよいものを創りあげる、という過程で、未来に生きる日本人が最も必要とする能力が身につきます。

I C T

Z世代のためのICTリテラシーは、現在の私たちが想像するものよりも、更に先を進んでいます。本校では個人使用のiPadを入口として、授業をはじめとするすべての学校生活に、タブレット端末が大活躍しています。授業におけるデータ収集と解析、プレゼンテーションの道具をはじめとして、オンライン文化祭、修学旅行のしおり、体験、動画の作成など、自由で広範な使用により、自ら考え、発信し、行動する力を育てます。



プレゼンテーション



PBL



英語



教育の特色

自己理解(中1・中2)、自己研鑽(中3・高1)、自己実現(高2・高3)と、3つのステップで成長する6年間。
 中学・高校ともに“座学だけで終わらせない”ことにこだわり、ポテンシャルを高めていく内容にも注目です。

アドミッション
ポリシー

求める生徒像

多様な価値観を受け入れ、他者を思いやり、積極的に自分の能力を高めることを希望する人を求めます。実際に、現在海外帰国生をはじめとする国際的なキャリアを持つ生徒も増えて、多様な価値観の中でお互いの個性を磨き合っています。

カリキュラム
ポリシー

教育課程の基本方針

現代の「読み・書き・そろばん」である高度な英語スキル、ICTリテラシー、PBL型のアクティブラーニングの手法を用いて、深い学びにつながる本格的な教科学習を展開します。日本文化、グローバル化に関する学びを中心に、それぞれのキャリア形成に必要な学習を準備し、次のステップへの飛躍に備えます。

ディプロマ
ポリシー

卒業時の能力

基礎力の充実から、世界標準の入試に対応可能な高度な応用力を身につけます。特に深い学びから身につけた自己発信の力を使い、大学におけるさまざまな改革に対応できる十分な力を養います。



確かな成長を促す目標設定を、独自の「ルーブリック」で評価します。

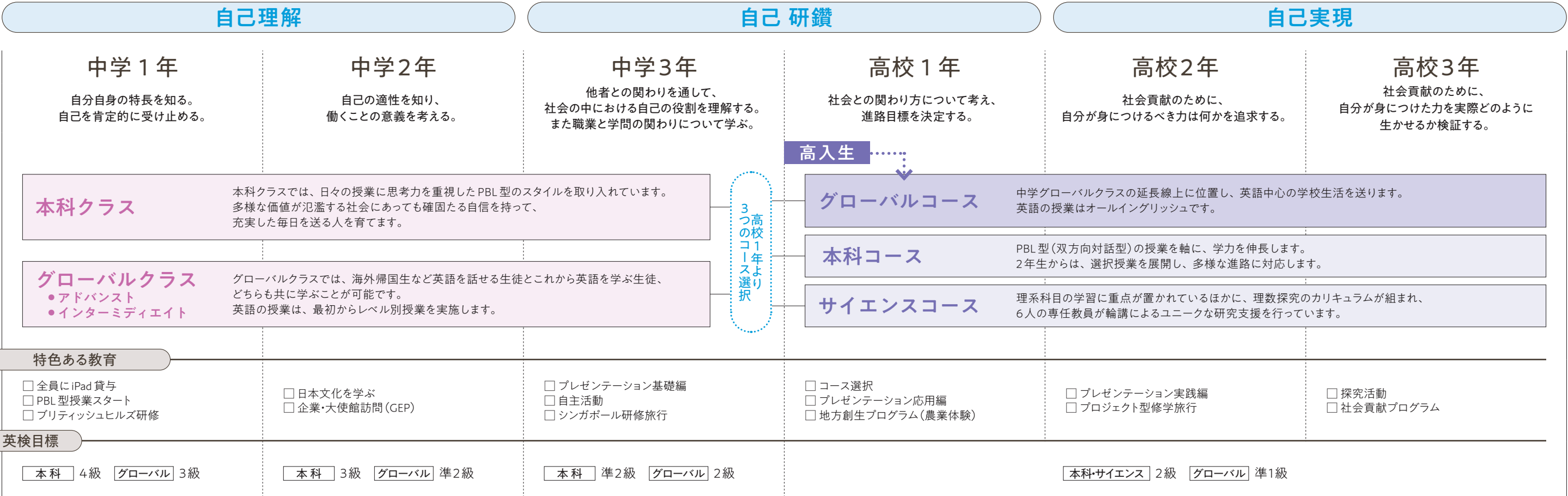
和洋九段が実践する「ルーブリック」とは、本校が育成したいと考える人物に近づくための課題を表しています。このルーブリックに沿って、各教科・単元それぞれの課題と、その課題を評価する観点・基準が示されます。学校行事においても、その行事ごとの課題等がルーブリックで示され、教員間のみならず生徒とも共有します。これにより、主体的に知識を獲得し、論理的にものごとを解決する人材を育成します。

FOR ALL	A 3	B 3	C 3
FOR US	A 2	B 2	C 2
FOR ME	A 1	B 1	C 1
	認識・理解	思考・探究	表現・創造



6年間の学び

自己を見つめ、羽ばたくための6年間。 将来につながる学びを実践していきます。



中学校

幅広い入試形態を経て入学する生徒たちの、異なる価値観や個性が化学反応を起こし、日々の学習やPBL型授業は充実したものになります。そのような“広がり”や“ぶつかり合い”から生まれる新しい学びを、中学では大切にしています。

興味を持って新しい学び方を学ぶ。6年間の土台づくり期間。

2科・4科入試

入学生が最も多い、一般的な入試

英語(スピーキング含む)入試

すでに英語を学んでいる受験生向け

得意科目型入試

国社や算理など数種類の中から得意な型で

到達度確認テスト

本校作成のA軸問題集からの出題が中心

PBL型入試

PBL型授業に参加、共感力・プレゼン力などの力を計る

「探究するココロ」で考える
豊かな毎日があります

REGULAR CLASS

本科クラス

伝統的価値観に基づく女子教育と21世紀型教育とを融合した、独自の教育を実践するクラスです。

グローバルセンスを培う
質の高い学びに出会えます

GLOBAL CLASS

グローバルクラス

英語ネイティブスピーカー教員による英語教育を基本とした、世界標準型の教育を指向するクラスです。

ネイティブ
スピーカー
教員

和洋九段の英語教育

中学ではグローバルクラスと本科クラスに分かれて、ネイティブスピーカーと日本人教員による英語・英会話指導・英検対策など、きめ細かな指導をしています。高校では大学入試改革に向けて見直しを図った英語教育を実践し、必要な実力を総合的に身につけることを目標に日々取り組んでいます。



Curriculum

2020年度以降入学生より週当たりの授業時数

	英語 [6]	英会話 [1] 英会話 [2]	国語 [5]	社会 [3]	数学 [5]	理科 [3]	音楽 [2]	美術 [2]	保健体育 [3]	技術 家庭 [2]	道徳 [1]	HR [1]
中1												
中2	英語 [7]	英会話 [1] 英会話 [2]	国語 [5]	社会 [3]	数学 [5]	理科 [4]	音楽 [1]	美術 [1]	保健体育 [3]	技術 家庭 [2]	道徳 [1]	HR [1]
中3	英語 [7]	英会話 [1] 英会話 [2]	国語 [5]	社会 [4]	数学 [5]	理科 [4]	音楽 [1]	美術 [1]	保健体育 [3]	技術 家庭 [1]	道徳 [1]	HR [1]

※ ■ は本科クラスの授業時数です。 ※ 総合学習は、本科クラスが英会話(1時間)+自主活動(1時間)、グローバルクラスが英会話(2時間)を行います。
※ 英会話は、ネイティブスピーカーの教員による少人数制の授業を行います。 ※ 中1の道徳では礼法、中2では日本文化を行います。
※ 中1の技術・家庭では、コンピューター等を扱う情報教育(1時間)を行います。



日本文化を学ぶ

日本文化の授業では、茶道・華道・書道などを体験することにより礼儀作法を身につけます。また自国の伝統や文化を理解し、世界に発信できる資質や能力を養います。



ブリティッシュヒルズ研修

中1は5月に初めての宿泊研修として福島県のBritish Hillsを訪れ、英語漬けの2日間を過ごし、英語を使う楽しさと難しさを体感します。



PBL型授業

世界の教育先進国で当たり前のように取り組まれているPBL型のアクティブラーニングを、全科目、全担当者が行います。取り組み開始から7年目を迎え、生徒たちの学ぶ姿勢を大きく変化させる本校の学習における最大のアイコンです。

グローバル教育

SDGs、開発途上国への支援活動など、世界的な機関が主催する活動に参加しています。他国からの訪問団との交流も積極的に行っています。

英検対策授業(中学)・英語T.S授業(高校)

英検5級から1級までの級別の授業実施によって、合格や得点アップのためのテクニック、コツの習得に特化したプログラムです。高校ではレベルに応じてTOEFL、IELTS対策の授業も展開しています。

タブレット端末

生徒たちは、個別貸与のiPadを自由自在に使いこなしています。Z世代の生徒たちは、“どのようにして使う”より“何のために使う”に重点をおいた考え方ができ、プレゼンの準備、動画やアプリの活用、主体的に取り組んでいます。学校が指導するのはネットのマナーや社会との関わりの部分为中心であり、日々進化する状況に対応できる力、自由な発想のすばらしさを認める、といった取り組む姿勢の指導に力を入れています。

GEP(Global Experience Project 企業訪問)

学校の近くには、各国の大使館、グローバル企業の本社、NPO法人などが多数存在します。生徒たちは個人やグループで交渉し、訪問を通じて視野を広げ、世界の大きさと自分のサイズを知るところからスタートします。学習の成果は文化祭などを通じて外部にも発信されます。

高等学校

高校からは目指す進路に合わせてコース制に。自分自身がこれまでに身につけた知識を熟成させ、発展させるための大事な選択です。プロジェクト型PBLによるフィールドワークや、SDGsに関連した社会貢献プログラム、グローバル社会に対応する力を育成する探究活動なども充実しています。

内進生は3つのコースから選択



グローバルコース オールイングリッシュでの英語授業

英語をある程度習得している生徒の英語の授業は、オールイングリッシュで展開します。本格的に英語に向き合っているという生徒は、段階を踏んでオールイングリッシュの授業に移行します。本科クラスからの移籍も可能です。

グローバルコース 海外大学進学に向けた探究活動

高校3年のグローバルコースでは海外大学進学に向けて探究活動を行います。内容は多岐に渡り、英語力強化のための Test Strategies を学び、Application Essay の書き方を深め、Application Interview のための練習をネイティブスピーカー教員と行う時間となります。

プロジェクト型 修学旅行

広島における平和学習に参加するとともに、広島・京都を中心としたプロジェクト型探究研修に取り組みます。中学での日本文化の体験から、自分たちが深く考えてみたいテーマのフィールドワーク、ディスカッション、レポート作成、発表を行います。

プレゼンテーション

今まで作り上げた研究の成果を、文化祭を始めとするいろいろな場所で発表します。創造力をフルに使いながら表現することに意義を見出し、自由に自分の考えを表現できる喜びを実感します。日本語のみならず、英語による発表の場もあります。

社会貢献プログラム

「未来の日本をプロデュースする力」を養うべく、これまで身につけたプロジェクト型の問題解決の方法を用いて、自分が最も関心のあるテーマにアプローチします。問題を発見し、協働し、外部と交渉しながら解決策を模索していく、「自分の理想的な未来像」を追い求める、壮大なプロジェクト型PBLです。

探究活動

大学入試では、探究活動を強く意識した事物への深い理解が求められています。授業科目の探究のみならず、探究を行う態度、データ処理、論理的な文章の展開など、全教員で指導します。

Curriculum 2022年度以降入学生より

必修+選択必修科目 グローバル:102 本科:97~99 サイエンス:97 T.S...Test Strategies 総合...総合的な探究の時間

1 年生	グローバル	現代の国語 [2]	言語文化 [3]	歴史総合 [2]	公共 [2]	数学Ⅰ [3]	数学A [2]	生物基礎 [2]	地学基礎 [2]	体育 [2]	保健 [1]	芸術Ⅰ [2]	英語コミュニケーションⅠ [4]	論理・表現Ⅰ [2]	T.S [1]	家庭基礎 [2]	総合 [1]	HR [1]
	サイエンス	現代の国語 [2]	言語文化 [2]	歴史総合 [2]	公共 [2]	数学Ⅰ [3]	数学A [2]	物理基礎 [2]	生物基礎 [2]	体育 [2]	保健 [1]	芸術Ⅰ [2]	英語コミュニケーションⅠ [4]	論理・表現Ⅰ [2]	T.S [1]	家庭基礎 [2]	理数探究基礎 [1]	総合 [1]
2 年生	グローバル	論理国語 [2]	文学国語 [2]	古典探究 [4]	日本史探究/世界史探究/数学Ⅱ [8]			化学基礎 [2]	体育 [2]	保健 [1]	英語コミュニケーションⅡ [4]		論理・表現Ⅱ [4]	T.S [1]	情報Ⅰ [2]	総合 [1]	HR [1]	
	本科	論理国語 [2]	文学国語 [2]	古典探究/生物 [4]	地理総合 [2]	日本史探究/世界史探究/数学Ⅱ [4]		化学基礎 [2]	体育 [2]	保健 [1]	芸術Ⅱ/被服 [2]	英語コミュニケーションⅡ [4]		論理・表現Ⅱ [4]	T.S [1]	情報Ⅱ [2]	総合 [1]	HR [1]
	サイエンス	理系国語 [2]	数学Ⅱ [5]		数学B [2]	化学基礎 [2]	物理/生物 [4]		化学 [4]	体育 [2]	保健 [1]	英語コミュニケーションⅡ [4]		論理・表現Ⅱ [2]	情報Ⅰ [2]	理数探究 [2]	総合 [1]	HR [1]
3 年生	グローバル	論理国語 [2]	文学国語 [2]	古典演習 [4]	地理総合 [2]	日本史探究/世界史探究 [4]		政治・経済/数学B [4]		体育 [3]	英語コミュニケーションⅢ [4]		論理・表現Ⅲ [4]	T.S [1]	グローバル探究 [2]	総合 [1]	HR [1]	
	本科	論理国語 [2]	文学国語 [2]	古典演習 [4] 理科演習 [2]	日本史探究/世界史探究 [4]		地歴演習/数学演習 [2]		政治・経済/数学B [4]		体育 [3]	英語コミュニケーションⅢ [4]		論理・表現Ⅲ [4]	芸術Ⅲ/食物 [3]		総合 [1]	HR [1]
	サイエンス	理系国語 [3]	地理総合 [2]	数学Ⅱ/数学Ⅲ [5]		生物/物理 [3]		化学 [3]	体育 [3]	英語コミュニケーションⅢ [4]		論理・表現Ⅱ [2]	論理・表現Ⅲ [2]	数学C [3] 理科演習 [2] 食物 [3]		総合 [1]	HR [1]	
5 10 15 20 25 30 34																		
※ 高校3年 本科 日本史探究・世界史探究は高校2年次数学履修者は履修しなくてよい ※ 自由選択科目																		

※ 高校3年 本科 日本史探究・世界史探究は高校2年次数学履修者は履修しなくてよい ※ は自由選択科目

Connected School ~社会とのつながりを体験~

もはや学校の中だけで完結する座学による学びだけでは、グローバル社会で通用しません。
大切なのは“学校と外の社会がフラットな関係でいられること”。和洋九段はそう考えます。
企業、NPO法人、公的機関、大学関係者など、学校の外とのつながりも大切にしています。

社会貢献

なぜ勉強をするのか、という問いは学生なら必ず持つ疑問の一つです。その答えの一つが社会貢献のためです。いま取り組んでいる学びが、社会をどのように変える力になるのか、を実感することは、学ぶことの大切さや意義を理解することにつながります。身近なことから世界規模のプロジェクトまで、本校には多くの素材が準備され、生徒たちの取り組みを待っています。



企業

30社余りの企業の方々の協力によって、社会とのつながりや、世の中の仕組みを自然に学ぶことができます。おもに、以下の学年で企業訪問などが行われます。

中学2年 GEP
中学3年 シンガポール修学旅行
高校2年 広島・京都修学旅行



キリンホールディングス シンガポール社訪問

地方創生

高校1年では、長野県での民泊体験と農業体験の研修をきっかけとして、プロジェクト型PBLに取り組みます。現地の方々や大学の先生にも協力いただきながら、これからの地域社会についてディスカッションを行い、「人口減少に悩む地域を元気にするにはどうすればよいのか?」という難易度の高いプロジェクトに取り組みます。



SDGs

いまやSDGsを目にしない日はないほど有名ですが、和洋九段は6年前より取り組みを開始し、大学、NPO法人、企業などにつながる際のキーワードとして深く活用しています。全校規模での特別授業、コンテストへの参加、企業とのコラボレーションなど、先進的な取り組みがメディアに度々紹介されています。



2017年に中学生が作成したSDGsの学年目標

海外交流団体



卒業生



WAYO KUDAN
和洋 九段



STEAM教育

最新のSTEAM教育は、理系に留まらないサイエンスリテラシーの育成に力を発揮しています。企業の研究室、大学との連携により、創り出す喜びを共有します。

STEAM教育
Science, Technology, Engineering, Arts, Mathematics
を総合的に組み合わせた教育



国内大学

成城大学をはじめとした大学との連携がすすんでいます。

各国大使館



フランス大使館訪問

起業家教育

アントレプレナー(起業家)になることは、これからの日本社会で多くの人が一度は考える選択肢です。中学生の時代にそのノウハウを学び、リアルな模擬体験をすることは、創造する力を身につけ、協働する大切さを体験する貴重な機会です。



本物の銀行の融資担当者に商品説明をする中学生

NPO法人

生徒会の活動では、NPO法人CIESF(シーセフ)のご協力により、4年前から校内の自動販売機をカンボジアへの資金援助型に変更しました。また、カンボジアへの教育支援として、使わない学用品を送ったり、絵本の日本語を英訳する活動に協力しています。中学生を中心に、このような世界とつながる学びを通して世界を知るといふ生きた体験をしています。



海外

海外大学への進学(P17参照)や、海外留学プログラムが用意されています。(短期、1年程度)

オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ合衆国、カナダ ほか

進路指導

一人ひとりの意志を尊重する進路指導は、言い換えれば「完全オーダーメイド型」。
それぞれの進路目標に沿ったきめ細かな指導で、「なりたい自分」を応援します。

キャリア育成プログラム

自分を知り、社会を知り、将来を見据えることができるように色々なプログラムがあります。
職業ガイダンスや大学進路指導などを通して、夢の実現を力強くサポートします。

自己理解

中1	キャリア育成プログラム	☐ 性格診断 ☐ 職業調べ ☐ 企業訪問準備
	学力伸長プログラム	☐ 学力推移調査(3学期)
中2	キャリア育成プログラム	☐ 各適職診断 ☐ 企業訪問(GEP) ☐ 職業体験講座
	学力伸長プログラム	☐ 学力推移調査(3学期)

自己研鑽

中3	キャリア育成プログラム	☐ ライフプランニング ☐ 職業体験講座 ☐ プレゼンテーション基礎編	☐ オープンキャンパス参加 ☐ 先輩の話を聞く会
	学力伸長プログラム	☐ 学力推移調査(3学期)	
高1	キャリア育成プログラム	☐ 農業体験 ☐ 各種ボランティア参加 ☐ プレゼンテーション応用編 ☐ 教育実習生の話を聞く会 ☐ 学部・学科ガイダンス	☐ 大学・専門学校模擬授業 ☐ 看護・医療系ガイダンス ☐ オープンキャンパス参加 ☐ 先輩の話を聞く会
	学力伸長プログラム	☐ スタディーサポート(1学期) ☐ 模擬試験(3回実施)	

自己実現

高2	キャリア育成プログラム	☐ 各種ボランティア参加 ☐ プレゼンテーション実践編 ☐ 教育実習生の話を聞く会 ☐ 学部・学科ガイダンス	☐ 大学・専門学校模擬授業 ☐ 看護・医療系ガイダンス ☐ オープンキャンパス参加 ☐ 先輩の話を聞く会
	学力伸長プログラム	☐ スタディーサポート(1学期) ☐ 模擬試験(3回実施)	
高3	キャリア育成プログラム	☐ 社会貢献プログラム ☐ 大学説明会 ☐ 看護・医療系ガイダンス ☐ 小論文対策指導	☐ 志望理由書・エントリーシート書き方指導 ☐ 模擬面接
	学力伸長プログラム	☐ 模擬試験(3回実施)	

海外大学への進学

和洋九段では、2019年度より海外協定大学推薦制度(University Partnerships for Alternative Admissions: UPAA)に加入しました。この制度を利用することによって、イギリスやアメリカの名門20の協定校に出願することが可能になります。



おもな大学合格実績(過去3年)

国公立	
防衛大学校	1
医療系	
薬学部 日本大学など	6
看護学部 東京医療保健大学／ 東京女子医科大学など	21
私立	
早稲田大学	1
上智大学	6
青山学院大学	5
立教大学	1
中央大学	1
法政大学	8
学習院大学	6
津田塾大学	4
東京女子大学	6
日本女子大学	8
成蹊大学	7
成城大学	6
日本大学	5
東洋大学	1
駒澤大学	2
獨協大学	1
國學院大学	2
和洋女子大学	12

おもな学校推薦型選抜枠(旧指定校推薦、2021年度実績)

上智大学	1	芝浦工業大学	2
青山学院大学	1	昭和薬科大学	2
中央大学	1	東京女子医科大学	1
法政大学	3	東邦大学	3
学習院大学	2	東京医療保健大学	3
東京女子大学	2	学習院女子大学	3
日本女子大学	5	聖心女子大学	4
成蹊大学	3	清泉女子大学	5
成城大学	5	白百合女子大学	12
日本大学	2	東洋英和女学院大学	11
駒澤大学	2	女子栄養大学	5
獨協大学	2	和洋女子大学(※)	44
東京農業大学	3	※併設校推薦枠	

年間行事

和洋生がいちばん輝ける場でもある学校行事。
生徒が主体となって創り上げるイベントも盛りだくさんです。

文化祭

クラス、学年、クラブなどさまざまな立場で参加することができるのが文化祭。アイデアを出し合って、全員が自分の役割をもち協力して築き上げるため、オンラインでも盛り上げられる祭典です。

Hさん

体育祭

学年ごとの関わり合いが、どの学校行事よりも濃いのが体育祭だと思います。競技・種目によっては6学年が1つになることもあり、まさに学校あげての一大イベントです。高3生による伝統の『扇の舞』で感動は頂点に達します!

Nさん

合唱コンクール

各学年ともクラス対抗により盛り上がる合唱コンクール。課題曲は、なんと4種類もある「校歌」から学年ごとにチョイス。そこにクラスで話し合って決めた自由曲を加えて発表します。クラスの団結力が試される、中学校最大の学校行事です!

Yさん



4	☐ 始業式 ☐ 入学式 ☐ 新入生歓迎会	8	☐ オーストラリア語学研修(希望者) ☐ 夏期講習	12	☐ 期末考査 ☐ 送別会 ☐ 終業式 ☐ 冬期講習
5	☐ 遠足・研修・修学旅行 中1 プリティッシュヒルズ 中2 企業・大使館訪問(GEP) 中3 シンガポール 高1 長野・民泊・農業体験 高2 広島・京都 高3 日帰り自主研修 ☐ 千代田区アダプトシステム ☐ 中間考査	9	☐ 始業式 ☐ 授業参観 ☐ 球技大会 ☐ 創立記念日	1	☐ 冬期講習 ☐ 始業式 ☐ 百人一首大会(中学)
6	☐ 体育祭	10	☐ 文化祭 ☐ 中間考査 ☐ 千代田区アダプトシステム	2	☐ 合唱コンクール(中学)
7	☐ 期末考査 ☐ 終業式 ☐ 夏期講習	11	☐ 英語スピーチコンテスト ☐ 作文発表会 ☐ 芸術鑑賞会	3	☐ 期末考査 ☐ 卒業式 ☐ 修了式 ☐ 春期講習

年間行事は状況により時期や内容が変更になる可能性があります。



クラブ活動

生徒それぞれの“夢中になれること”が必ず見つかる部活動。
体育部門にも文化芸術部門にも、一人ひとりの活躍の場が用意されています。

体育部門

- | | | |
|-------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| ☐ 空手道部 | ☐ ダンス部 | ☐ バレーボール部 |
| ☐ 水泳部 | ☐ テニス部 | ☐ 陸上部 |
| ☐ 体操部 | ☐ バスケットボール部 | |
| ☐ 卓球部 | ☐ バドミントン部 | |



文化芸術部門

- | | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| ☐ 英語部 | ☐ ギター部 | ☐ 生物部 | ☐ 文芸部 |
| ☐ 演劇部 | ☐ コーラス部 | ☐ 箏曲部 | ☐ 放送部 |
| ☐ 家庭部 | ☐ 茶道部 | ☐ チェス部 | ☐ メディア研究部 |
| ☐ 華道部 | ☐ 写真部 | ☐ 人形箱部 | ☐ 歴史部 |
| ☐ 管弦楽部 | ☐ 書道部 | ☐ 美術部 | |



制服コーディネート

ブルーを基調にした明るいスカートは、和洋生の気分のようにいつも爽やか。
カジュアルからフォーマルまで、四季折々に自分らしい組み合わせも楽しめます。

ネクタイと
ブレザー



リボンと
セーター



ネクタイと
コート



ネクタイと
セーター



ネクタイと
ベスト



ブレザーと
リュックサック



施設紹介

「本当にきれい」。学校見学に訪れた受験生からよく聞かれる言葉です。
最新の設備と、伝統を感じる落ち着いた佇まいは、まさに和洋融合の学び舎です。

佐倉
セミナー
ハウス

千葉県佐倉市にある
研修・宿泊施設です。

スタディステーション

復習、予習や宿題は学校ですませてしまう。それが和洋生のスタンダードです。質問には本校教員が対応しています。

放課後の
自習に
活用できます！



カフェテリア

昼食時間を心豊かにすごせるようにと設計した
カフェテリアです。



充実したスポーツ施設

体育や部活動など、思いっきり体を動かせるスポーツ施設も充実しています。



体育館

温水プール

ダンス室

テニスコート

さまざまな学びが生まれる空間

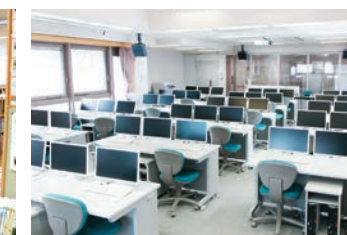
充実したICT環境を備えたフューチャールームや、礼法の学習に用いる和室など、
幅広い学びを体験できる環境です。



講堂



図書室



CALL 教室



フューチャールーム

壁一面の
大きな
スクリーン！



理科室



音楽室



美術室



被服室



調理室



エントランス



和室



ロビー

礼法の授業
で使います！

生徒の一日



8:00 登校

皇居周辺の緑に包まれた一角にあるキャンパスへの道は、大勢の和洋生で賑わいます。

8:30 朝学習

朝礼前の10分間の朝学習。一日の始まりに生活リズムを整えることがねらいの一つです。



12:40 昼休み

カフェテリアに隣接する購買部で軽食の購入が可能です。

15:20 SHR

学校行事に向けた取り決めや確認事項などの話し合いも行われます。

15:35 放課後

文武両道型の学校生活をエンジョイする生徒が多いのも本校の特徴の一つです。



朝学習 朝テスト	8:30 ~ 8:40
出欠点検	8:40
1時限	8:50 ~ 9:40
2時限	9:50 ~ 10:40
3時限	10:50 ~ 11:40
4時限	11:50 ~ 12:40
昼休み	12:40 ~ 13:25
5時限	13:25 ~ 14:15
6時限	14:25 ~ 15:15
SHR	15:20 ~ 15:35
放課後	クラブ、補習・講習、その他

状況により時程の変更があります

交通アクセス



東西線・半蔵門線・都営新宿線

地下鉄九段下駅より徒歩 約3分

JR

飯田橋駅より徒歩 約8分

有楽町線・南北線・都営大江戸線

地下鉄飯田橋駅より徒歩 約8分

都営三田線

地下鉄神保町駅より徒歩 約8分



都バス

九段上・九段下

両停留所より徒歩 約5分

